

寛明日記

七十一

止

内閣文庫	
番號	和 10523
冊數	71 (71)
函號	163 193

内閣文庫	
一〇五二三號	和書類
七一冊	
一六三函	
一九三架	



A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak



清印
教部
文庫
印

明曆丁酉三歲

至十二月

寬明日記卷第七十一

圖書
朝日
三月

諸大名
登城

參勤御礼有之

御目見有之

南政
庫

小袖六金馬代
金馬代
銀馬代

松平阿波守

溝口出雲守

毛利日向守

德川

内一二六七二號

箱肴

奥平大膳

同新

西尾主殿

御暇出申衆

小袖 三十 御馬 一疋

松平伊与守

小袖 三重 羽織 一

本多中勢

同五 羽織

土岐山城守

一 銀馬代 初而御礼中条左京是八宮様ノ

上臈ノ御方ノ弟也

一 松平撰津守跡目粮子万吉ニ被 仰付

一 秋元越中守跡目息甚九郎ニ被 仰付

一 五日

参勤御礼

小袖 二重 金馬代 松平出羽守

銀馬代 松平上野守

一 金戴十枚 絶目御礼 松平万吉

一 御腰物 寺家代金 遺物 松平撰津守

松平万吉家来

太刀目錄

同新

一金五枚 純目御礼

一御腰物 遺物献上

一青銅百足

一同

右兩人初テ御目見

松平治兵衛

真平八郎右衛門

秋元甚九郎

秋元越中守

細川^井左次右衛門三男

遠江守子 青木五右衛門

一八日

一柳生内膳妹於上方死去

一十三日 叅勤御礼

小袖 金馬代

銀馬代

同

一金馬代二種箱肴ヲ以病後ノ御礼

松平奏作守

松平安藝守

本多縫殿少

毛利伊勢守

御暇

一 小袖二十 御馬一疋

松平信濃守

一 同 三重羽織一

小笠原大和守

一 十四日 叅勤御礼

一 小袖二重 金馬代

森 内記

一 銀馬代

秋月長門守

一 同

前田右近

一 箱肴 病後ノ御礼

松平下総守

一 小袖三十 御馬一疋 御暇

松平彈正

一 小袖十 銀五十枚 同

黒田市正

一 小袖二重 羽織一 同

溝口信濃守

一 小袖二 金五枚 同

石川土佐守

駿河御目付御暇

川口源兵衛

一 金五枚 宛

稻葉次左衛門

一 十八日

一 小袖三十御馬一疋

奕 奏作守

初而御暇也

小袖二重

金馬代 奏勤之御礼

松平右京大夫

一十九日

御役替被 仰付

一 御步行頭回宮所左衛門跡加々凡宇右衛

門二被 仰付

一 駿河町奉行三宅太兵衛跡三百石ノ御加

増渡部孫介二被 仰付

一 荒井園所佐橋甚兵衛跡三百石ノ御加増

土屋忠次郎二被 仰付

一 御近習番^頭中根次郎左衛門跡大久保市十

郎二被 仰付

一 御鉄炮頭赤川左九郎跡山田十兵衛二被

仰付

一御鉄炮頭杵浦忠左衛門跡伏見勘七郎二
被 仰付

一御小従人頭土屋忠次郎跡嶋田弥三右衛
門二被 仰付

一御小従人頭渡部孫介跡高井作左衛門二
被 仰付

一御書院組頭山田十兵衛跡天方正馬二被
仰付

一御小姓組頭大久保市十郎跡宮崎織部二
被 仰付

一丈五日

一明日於 御城御触被 仰付諸大名見物
可仕之由御指紙老中ヨリ来故二御礼二
登 城

一丈六日

一宗對馬守病卒

一 丈七日

一 伊東大和守病卒

一 丈九日

一 尾列ノ御家人渡部飛騨守於尾列今月

一日死去ノ由也

十一月

一 朔日 諸大名登城 御目見在之

一 小袖二重 叅勤御礼 松平隱岐守

金馬代

一 銀馬代 叅勤御礼 山内修理

一 六日

一 太田摂津守息死去

一 七日

一 日光御門跡御馳走ノ触於 御城七番被

仰付

一 大坂順慶町ヨリ出火仙波玉造十四五町
焼失十月廿九日辰ノ時也

一 大村因幡守領分ニ兵助ト申吉利支丹長
崎ニ姉尊有之此者ニ宗門勸メ申然処ニ
彼者奉行所へ訴人ニ出申長崎ヨリ大村
方へ申届ケ同類九十人討出申最大村ニ
菴舎仕置吟味有之但隱密ノ由也

一九日 叅勤御礼

小袖 二重 金馬代

永井信濃守

銀馬代

石川大隅守

御暇出衆

小袖 十

松平河内守

同 三羽織 一

秋月主殿

一十三日 叅勤御礼

金馬代

松平周防守

同 劔

松平山城守

祝言被 仰付候御礼

小袖十

松平新太郎

同六

松平欣部

一十四日

一 酒井修理土屋鋪へ移り被申

一 松平左兵衛督息女二歳ニテ死去

一十五日

一 諸大名登城

一 酒井千熊元服次男千々代袴着

一十九日

生鶴丹頭一

昆布三箱 叅勤御礼

松前千勝

鷲尾三十尻

銀馬代

小笠原大和守

銀馬代

祝言御礼

戸川土佐守

銀馬代

同断

池田右京

一丈一日

一安藤右京跡目被仰付

六万石

安藤對馬守

六千石

^{二男}同内藏介

六百石

^{三男}同彦九郎

是八同氏伊賀守親子也

一御本丸御普請被仰付候二付持領金子

五枚宛小袖三羽織一

永井弥右衛門

兼野^城半左衛門

津田平左衛門

柘植平右衛門

曾根源左衛門

伊丹藏人

村越治左衛門

一右同新御金或八御小袖討被下衆

山中彦兵衛

竹村九郎右衛門

武藤庄五郎

券濃部与惣次

天野麦右衛門

石野大左衛門

中嶋孫兵衛

横山甚兵衛

竹田六郎左衛門

小西九郎右衛門

松野左五右衛門

一 右同断金一枚小袖二宛被下衆八

萩野十介

券濃部三郎右衛門

多賀又左衛門

小見山市兵衛

山本忠兵衛

因山庄右衛門

一 来歳正月 台徳院殿御法事二付奉行

永井信濃守二被 仰付

一 八月

一 諸大名登城

一 九月

十二月

一 朔日 諸大名登城

御目見有之

一 叅勤之御礼衆

小袖四金馬代

水野日向寺

銀馬代

諏訪石京

同新

五味備前寺

アニダ御座二枚

甲斐庄喜右衛門

ユカケ五

鈴木仔兵衛

継目御礼

金十枚太刀目録

安藤對馬寺

金馬代

分知御礼

同 内藏今

銀馬代

同新

同 彦九郎

米國光 取指金三十五枚

遺物

安藤右京

趙昌掛物一幅

御鷹ノ鷹狩領ノ衆但上使ニテ

伊達遠江寺

松平薩广寺

松平但馬寺

松平淡路寺

松平羨作寺

松平隠岐寺

松平右京大夫

一 来年増上寺御法事ニ付御役人被

仰付衆

阿部豊後守

井上河内守

松平出雲守

川越次左衛門

永井信濃守是八前ニモアリ

一八日

一 御鷹之雁并領ノ衆

松平山城守

井俣兵部少輔

松平主殿頭

高力左近

内藤豊前守

青山因幡守

一十一日

一 伊達遠江守子大膳太夫ヨリ阿部豊後守

方へ使者ニテ窺被申ハ来年御本凡御普

請ニ付諸大名衆ヨリ御進上物上リ申由

兼候就夫拙者儀七御畳ノ表三千指上申

度候間御相談被成可被下候者又最石谷
將監殿ヲ以各様ニテ申上候キ家督ニ罷
成御奉云不申上候間御掃除ノ御手傳ニ
テモ被仰付候様ニ跡奉願由也豊後守
返更ニハ疊ノ表御上被成度ノ由ニテ目
録被遣候各致相談上リ申様ニ可仕候又
家督ニ成然トト御奉公モ不被仰上候間
何ニテモ被成度候由石將監ヲ以被仰辱

候是又各致相談追テ自是申入候美モ可
有之被及返答候

十一月十二日

吳服十

泰勤御礼

金馬代

松平大隅守

銀馬代同

北条出羽守

一二荷三種

紀州殿使者

朝比奈惣左衛門

一 稻葉美濃守家人御礼

高木權右衛門

是ハ美濃尻ト云ノ誤リナラン

同四郎左衛門

同彦十郎

右三人箱菓子二丁御目見

一十八日

一金馬代

播方守惣領

阿部善七郎

一銀馬代

伯耆守子

松平大守

一小袖三銀馬代

飛騨守子

京極六九

一同新

土佐守惣領

戸川土肥ノ丞

一太刀目録

目人二男

同三郎四郎

一同

信濃守男

永井庄五郎

一同

平藏才

津恒千之介

一同

同新

同松千代

一同

三宅門子

長谷川半之丞

一同

善太夫子

太田甚四郎

一同

同八郎兵衛

一 来名飯御礼

箱肴

石川弥左衛門

箱肴

久貝惣左衛門

一 荒井飯御礼

箱肴

土屋忠次郎

一 鷹司大内殿御遊去是八松平左兵衛督御

父也

一 女一日

縁組被 仰付候衆

一 土井兵庫頭妹ヲ那須遠江守へ

一 諏訪右京妹ヲ同若狭^守子主祝へ

一 板倉内膳妹ヲ近藤登之助子へ

一 谷大学孫ヲ同帯刀へ

一 酒井飛騨守孫ヲ曾根源左衛門孫へ

一 松平若狭守娘ヲ堀田内膳へ

一 土屋但馬守娘ヲ稻葉權之介子へ

一 秋月長門守娘ヲ公家衆一

一 酒井撰津守娘ヲ松平跡三郎一

一 池田右京妹ヲ藤枝撰津守一

公家衆御馳走人被 仰付

伊達兵部

堀羨作守

相良壹岐守

大村因幡守

一 廿七日

一 侍従ニ被 仰付面々

立花左近

吉良左近

宗幡大守

一 四品ニ被 仰付衆

伊達大膳太夫

京極近江守

松平筑後守

一 諸太夫ニ被 仰付衆

諏訪右京

丹羽勘介

松平傳十郎

赤川半弥

朽木縫殿

柳生内膳

伊東左京

浅野又市

水野權兵衛

伊東主殿

一 八月

一 諸大名登城御目見有之

繼目御礼

虎皮十枚

豹皮十枚

宗 幡 广 寺

金馬代

一 キノク 皇帝福祿 壽

光忠ノ御腰物

遺物進上

右者宗對馬寺ヨリ也

御腰物 代十 五枚

繼目御礼

伊藤左京

黄金十枚

一 九月

已上



清
文
庫
圖
書

文
庫
南
政
官

文
庫
南
政

